

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。なお、取得価額10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却を採用している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金…… 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しています。

賞与引当金…… 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上しています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっています。

2. 会計方針の変更

なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金（基）	2,520,000	480,000	0	3,000,000
小 計	2,520,000	480,000	0	3,000,000
特定資産				
退職給付積立資産（特）	12,214,499	2,500,000	120,000	14,594,499
自動車購入資金積立資産	30,787	0	0	30,787
消防会館補修等積立資産	6,030,000	0	0	6,030,000
災害支援積立資産	4,910,000	500,000	150,000	5,260,000
小 計	23,185,286	3,000,000	270,000	25,915,286
合 計	25,705,286	3,480,000	270,000	28,915,286

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金（基）	3,000,000	(0)	(3,000,000)	—
小 計	3,000,000	(0)	(3,000,000)	—
特定資産				
退職給付積立資産（特）	14,594,499	(0)	(0)	(14,594,499)
自動車購入資金積立資産	30,787	(0)	(30,787)	—
消防会館補修等積立資産	6,030,000	(0)	(6,030,000)	—
災害支援積立資産	5,260,000	(0)	(5,260,000)	—
小 計	25,915,286	(0)	(11,320,787)	(14,594,499)
合 計	28,915,286	(0)	(14,320,787)	(14,594,499)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	48,702,197	36,789,291	11,912,906
建物付属設備	929,250	413,535	515,715
構築物	431,715	59,574	372,141
車両運搬具	1,115,287	760,529	354,758
什器備品等	1,318,510	1,021,618	296,892
ソフトウェア	396,900	396,900	0
合 計	52,893,859	39,441,447	13,452,412

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
		千円	千円	千円	千円	
日本消防協会補助金	(公財)日本消防協会	—	11,375	11,375	—	
岩手県補助金	岩手県	—	600	600	—	
消友会補助金	消友会		100	100		
合 計		—	12,075	12,075	—	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

なし